

「全鍍連」 2022年 9月号 理事長のよこがお

兵庫県鍍金工業組合 山内 勝也 (山内化学鍍金(株) 代表取締役)

「宇宙カレンダー？」

兵庫県鍍金工業組合の理事長を今年5月に拝命いたしました山内です。

私は、情報国際委員会時代に本誌にて、「わが町・明石」として、投稿させていただいたことがあります。その際は「あの剣豪・宮本武蔵が、明石在住中に自己の剣に初めて「円明流」という流名を付けたこと（円明は、明石の月から来ています）また、日本標準時の東経135度の子午線の上に建つ「明石市立天文科学館」のことを紹介いたしました。ここには、現役最古のプラネタリウムがあります。私も小学生の頃からよく行ったものです。しかし、投影中は毎回「熟睡プラ寝タリウム」状態だった様な気がします。

さて、今年で「天文科学館」は開館して、62年になります。62年と聞けば長い年月に感じますが、宇宙の歴史と比べるとほんの一瞬です。宇宙が誕生したのは138億年前です。時間スケールがあまりにも大きく、想像しづらいものです。

そこで、138億年の歴史を1年に置き換えた『宇宙カレンダー』を発表されましたので、皆様にも紹介したいと思います。

① 1月1日0時00分（138億年前）が宇宙の誕生です。

生まれたての極小の宇宙は、ごく短い時間で急激に膨張す「インフレーション」を起こしました。この時のエネルギーが宇宙に物質や、光や熱を作ります。この灼熱の宇宙を皆様ご存じの「ビックバン」といいます。

膨張と共に温度が下がってくると、バラバラだった物質が結びついた「原子」が生まれます。

1月6日（136億年前）水素やヘリウムガスの中から宇宙の最初の星が誕生しました。

② 4月11日（100億年前）銀河系が形成されました。

③ 9月1日（約46億年前）銀河系に太陽系や地球が誕生しました。

やがて、

④ 地球には生き物が誕生し、人の祖先が現れたのは、600万年前。「宇宙カレンダー」では、12月31日20時11分のことです。

⑤ では、62年前の天文科学館の開館は、12月31日23時59分59.86秒となります。62年



の年月も「宇宙カレンダー」ではわずか0.14秒です。

⑥ 私たちの「全鍍連」は、今年で75年目になるので、12月31日59分59.83秒になられます。わずか約0.17秒！！皆様いかがでしょうか？

最後になりますが、人は、思考する時は、ややもすると、「1年は365日というカレンダー」で概成観念で思考しがちですが、時には『宇宙カレンダー』のような大きなスケールで物事を見てみると、今までにない様な発見があるかもしれませんよ。皆様！！！！